

1 事業概要

		課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	204
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
	法令・例規等				
事業目的		対象	首都圏や中京圏等に在住の飯田市出身者で構成される信州飯田ふるさと会連合会など		
		意図	交流活動などによるふるさと飯田のPR、首都圏からの支援や人材誘導などの展開		

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	・5月に開催した信州飯田ふるさと会連合会「東京の飯田まつり」には、総勢319人の参加があり、大盛況のなか、郷土への思いを新たにしながら親睦を図ることができました。 ・東京の飯田まつり以降も定期的に役員会へ出席し、交流を図りながら情報収集と地域情報の発信を行いました。 ・特に2月の役員会では、全編飯田下伊那ロケの映画「いつくしみふかき」を広報し、興味を持っていただくことができました。		ふるさと会等との交流(情報交換)				1,627					
				その他の経費				0				
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	ふるさと会や県人会との交流事業数		回	7	5	9	7	9	5			
1年度決算(千円)	予算額		1,943	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		1,627									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		1,627										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	7	1	4	10	4	1,943	1,627	首都圏等交流活動支援事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		5月に開催した信州飯田ふるさと会連合会「東京の飯田まつり」は首都圏の会員263人が参加する盛況な会となり、その後のふるさと納税へとつながりました。しかし会員の高齢化に伴う会員数の減少には歯止めがかからず、若い世代の入会につなげていくことが今後の交流事業継続には必要となっています。								
上記の課題解決のための有効策		会員相互の情報共有で若い世代を取り込んでいくことの必要性を認識しており、新たな会員の加入が必要となっています。一方で新会員の獲得には限界があることも共有しており、つながりの中から会員を増やしていくことで、故郷飯田への熱い思いを語り合い、飯田への思いを改めて感じてもらうことで、飯田との交流人口や関係人口の拡大に繋がります。								
次年度に向けての取り組み		2年に1度開催する信州飯田ふるさと会連合会による「東京の飯田まつり」の開催年(令和3年度予定)に向けて、役員会などとの連絡を密に行い、開催の準備を進めるとともに、飯田市からの出席者を取りまとめ、会の開催を成功させます。また会員への開催通知に新規会員の募集を掲載するなど、若い世代の新規会員の加入推進を支援します。								